

専門知識と粘り強い交渉が不可欠な 「任意売却」に親身に取り組む会社

住宅ローンが返済不可能となったとき、市場に近い価格で売却する方法に「任意売却」という選択肢がある。多様な事情を抱える顧客に寄り添い、任意売却に多くの実績を持つのが「センチュリー21 大正ハウジング」だ。



センチュリー21 大正ハウジング
代表取締役
両角 修氏

人生に関わることだから 親身に相談を受け、実行

長期の住宅ローンでは、返済途中に何が起こるか分からない。万が一、返済不可能な状況に陥ったときに考えたいのが、「任意売却」という方法だ。

任意売却とは、担保として提供している不動産が競売手続きに入る前に、債務者と債権者（金融機関など）が同意の下、不動産を任意に売却すること。通常の不動産売却と同じ販売活動をを行い、市場に近い価格で売却することが可能となる。

「競売より多くのローンが返済できるので残債も減りますし、債権者との話し合いで、売却代金から固定資産税や引越越し費用を捻出することも可能です。また、売り主の瑕疵担保責任も免責されるなど、任意売却にはさまざまなメリットがあります。

す「センチュリー21 大正ハウジング代表取締役・両角修氏」

任意売却をスムーズに行うには、専門知識や債権者との根強い交渉が不可欠になる。また、債務者の事情は千差万別なので、その人にとって一番いい売却方法を考える必要がある。

「売却して引越したいけれど、老親がいて動けないというお客さまに、そのまま賃貸で居住できる条件で買い主を探したこともあります。生活保護の申請や破産手続きのお手伝いをすることもあれば、もちろん引越越し先も斡旋します」（両角氏）

このように手間がかかるのに、利益は通常の仲介料のみ。だから、「任意売却を行う」とうたっている業者でも、実際に継続できるところは少ないのが現状だ。その点、同社は15年の実績を持つ。住宅金融支援機構など、債権者側からの紹介案件も多いこ

とも、信頼度の高い証だろう。「適正価格で売却できれば、債権者もお客さま（債務者）も喜んでくださいます。住宅ローンを返済するために、消費者金融などから借りて、その返済に苦しんでいるお客さまもいます。そうした方に『頼んでよかった』と言っていただけ。安心して再スタートを切っていただける。それが私たちのやりがいにもつながっています」（両角氏）

優しくて頼もしい、任意売却のプロ集団が、ここにいます。

お問い合わせ

センチュリー21 大正ハウジング

〒114-0011
東京都北区昭和町2-16-1

☎0120-73-0021

営業時間 / 9:30 ~ 19:00

定 休 / 水曜、第1・第3火曜日

<http://www.c21ninbai.jp/>

<http://任意売却相談.biz/>



専門知識も豊富な「センチュリー21 大正ハウジング」のスタッフ。顧客と債権者、双方からの信頼が、やりがいにつながっているという